



「とねりん」
利根町観光協会
イメージキャラクター

とねまち 議会だより

あなたと議会を結ぶ広報紙

6月定例会

No. 171

2025.8.1

大平野生植物園
2025年6月17日 撮影

議会の体制が変わりました

令和7年6月2日（月）に開催された第2回定例会において、議長及び副議長の選挙が行われました。投票の結果、大越勇一議員が第30代議長に、船川京子議員が第29代副議長に選出されました。



第30代議長 就任あいさつ 大越 勇一

この度、議員各位の支持をいただき、議長に就任いたしました。大好きな利根町の発展のために全力で職務に取り組んでまいります。

利根町は豊かな自然環境や歴史文化に恵まれ、多くの人々に愛されてまいりました。しかし、少子高齢化など、いろいろな課題に直面しております。

地域経済の活性化や福祉の向上、そして災害対策の強化など、私たち議員は、利根町の未来に向けて、町民の皆様とともに取り組んでいく必要があると考えます。

また、私は、議会運営の透明性と公正性を確保し、議員の皆様とともに誠実かつ責任ある行動をとり、町民の皆様から信頼される議会運営を目指してまいります。今後ともご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

第29代副議長 就任あいさつ 船川 京子

この度、6月議会定例会におきまして、議員各位の支持をいただき、副議長に就任いたしました。誠実に真摯な姿勢で職務に取り組んでまいります。

急速に進む少子高齢化、利根町との関係人口を増やしながら、現役世代の移住・定住を目指し、真剣に取り組んでまいります。

また町民の皆様は議会をより身近なものに感じていただき、町民の代表として皆様の声を町政に反映させるべく、全力で働いてまいりますので、なお一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和7年第2回 議会定例会の議決等結果

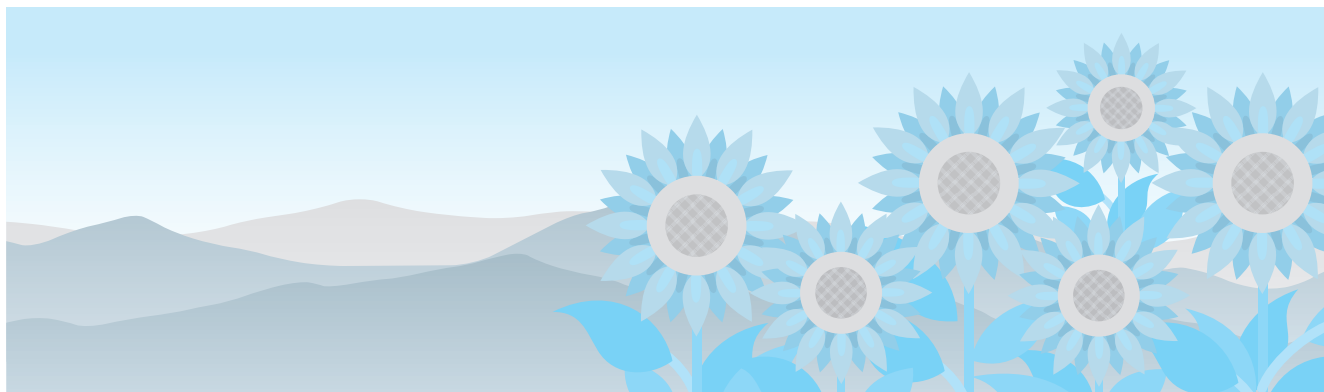
会 期 令和7年6月2日（月）～令和7年6月10日（火）

審議議案等 町長提出議案13件

議案番号	件 名	議決結果	賛否数		議 員 名 及 び 賛 否 の 別									
			賛 成	反 対	山 崎 (敏)	本 谷	佐 藤	峯 山	山 崎 (誠)	新 井	井 原	五 十 嵐	船 川	大 越
第32号	利根町税条例の一部を改正する条例の専決処分について	承 認	6	3	○	×	×	×	○	○	○	○	○	－
			討 論					反						
第33号	利根町都市計画税条例の一部を改正する条例の専決処分について	承 認	8	1	○	○	×	○	○	○	○	○	○	－
第34号	利根町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の専決処分について	承 認	6	3	○	×	×	×	○	○	○	○	○	－
			討 論					反						
第35号	令和6年度利根町一般会計補正予算（第10号）の専決処分について	承 認	9	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
第36号	令和6年度利根町国民健康保険特別会計補正予算（第5号）の専決処分について	承 認	9	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
第37号	令和7年度利根町一般会計補正予算（第1号）の専決処分について	承 認	9	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
第38号	令和7年度利根町一般会計補正予算（第2号）の専決処分について	承 認	9	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
第39号	令和7年度利根町下水道事業会計補正予算（第1号）の専決処分について	承 認	9	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
第40号	利根町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	原案可決	9	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
第41号	利根町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	原案可決	9	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
第42号	令和7年度利根町一般会計補正予算（第3号）	原案可決	7	2	○	×	○	○	×	○	○	○	○	－
			討 論						反					
第43号	令和7年度利根町下水道事業会計補正予算（第2号）	原案可決	9	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
第44号	和解及び損害賠償額の決定について	原案可決	9	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－

「○」は賛成、「×」は反対、「反」は反対討論を表します。

議長（大越 勇一議員）は、可否同数などのとき以外は表決に加わりません。



令和7年第2回 議会定例会 議案概要

議案第32号 利根町税条例の一部を改正する条例の専決処分について……………【承認】

地方税法の一部を改正する法律等が令和7年3月31日に公布されたことに伴い、利根町税条例について改める必要があることから改正したものです。

議案第33号 利根町都市計画税条例の一部を改正する条例の専決処分について……………【承認】

地方税法等の一部を改正する法律等が令和7年3月31日に公布されたことに伴い、利根町都市計画税条例について改める必要があることから改正したものです。

議案第34号 利根町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の専決処分について……【承認】

地方税法施行令の一部を改正する政令が令和7年4月1日から施行されたことに伴い、利根町国民健康保険税条例について改める必要があることから改正したものです。

議案第35号 令和6年度利根町一般会計補正予算（第10号）の専決処分について……………【承認】

予算額から歳入歳出それぞれ4,912万6千円を減額し、総額を82億154万5千円とし、また、繰越明許費及び地方債を補正したものです。

議案第36号 令和6年度利根町国民健康保険特別会計補正予算（第5号）の専決処分について……………【承認】

予算額に歳入歳出それぞれ9万3千円を追加し、総額を18億6,114万2千円とし、また、診療所の施設勘定歳入予算の事業勘定繰入金を増額し、同額を財政調整基金繰入金で減額し、総額を増減なしとし1億3,914万9千円としたものです。

議案第37号 令和7年度利根町一般会計補正予算（第1号）の専決処分について……………【承認】

予算額に歳入歳出それぞれ65万8千円を追加し、総額を70億6,630万2千円としたものです。

議案第38号 令和7年度利根町一般会計補正予算（第2号）の専決処分について……………【承認】

予算額に歳入歳出それぞれ460万9千円を追加し、総額を70億7,091万1千円としたものです。

議案第39号 令和7年度利根町下水道事業会計補正予算（第1号）の専決処分について…【承認】

収益的収入及び支出について、下水道事業収益460万9千円を増額し、6億7,720万8千円とし、下水道事業費用460万9千円を増額し、6億7,333万7千円としたものです。

議案第40号 利根町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例……………【原案可決】

家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の一部を改正する内閣府令の施行に伴い、連携施設の確保に関する緩和要件の追加等、所要の改正を行うものです。

議案第 41 号 利根町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例……………【原案可決】

特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準の一部改正に伴い、連携施設の確保に関する緩和要件の追加等、所要の改正を行うものです。

議案第 42 号 令和 7 年度利根町一般会計補正予算（第 3 号）……………【原案可決】

予算額に歳入歳出それぞれ 1,872 万 9 千円を追加し、総額を 70 億 8,964 万円とし、また、地方債を補正するものです。

議案第 43 号 令和 7 年度利根町下水道事業会計補正予算（第 2 号）……………【原案可決】

収益的収入及び支出について、下水道事業収益 295 万円を増額し、6 億 8,015 万 8 千円とし、下水道事業費用 295 万円を増額し、6 億 7,628 万 7 千円とするものです。

議案第 44 号 和解及び損害賠償額の決定について……………【原案可決】

令和 6 年度水田活用の直接支払交付金について、和解及び損害賠償額を決定するものです。



動議 本谷孝議員に対する懲罰の動議

発議者：井原 正光 議員
新井 邦弘 議員

〈理由〉

本谷孝議員は、委員会招集請求書を偽造し、総務産業建設常任委員会を招集されるよう委員会条例第12条第2項の規定により請求されたことであります。

全員の名前をもって委員会を招集することは異例のことであり、事件内容からも、緊急かつ重要な問題等理解しがたかったことから、6月2日に総務産業建設常任委員会を開催し、委員全員から連名で委員会招集請求書が出されたことについて、同意されたのか否かをお聞きいたしました。その結果、「本谷委員から何も聞いてないし、同意していない。」「事件について聞いていない。」「委員会を招集することは賛成だが、提出する前に拝見したかった。実際は同意していない。」という意見が出されました。

各委員からの発言からもわかるように、同意を得ないで同意したようにして、各委員の名前を使い、委員会招集請求書を作成したことは許されざる行為であります。

〈本谷孝議員の一身上の弁明〉

各委員の皆様への確認不足、名前を使う際に関しまして、皆様にきちんと詳細を、御説明できていなかったこと、そしてこういった形で、御指摘頂くようになってしまったところにつきましては、非常に反省もしております。

常任委員会を開いていただきたいというのが、当初の目的でありました。

皆様から、了解を得たという思いで、書類を作成した次第でございます。

〈懲罰動議の特別委員会付託〉

懲罰については、会議規則第111条の規定により、委員会の付託を省略することができないため、6人の委員で構成する懲罰特別委員会を設置し、これに付託し審査することに決定しました。

討 論

第2回定例会に上程された議案に対し、下記の討論がありました。
(登壇順に記載しています。記事は原則各議員が作成したものです。)

〈議案第32号 利根町税条例の一部を改正する条例の専決処分について〉

反対討論

峯 山 典 明 議員

まず、評価すべき点を申し上げます。公示送達制度の改正、特定親族特別控除、軽自動車税です。しかし、令和7年度の税制改正大綱では、6 防衛力強化に係る税制措置として、たばこ税の課税強化が明記されております。もちろん、町は国の防衛政策そのものに是非を述べる立場にはありませんし、国の法改正に準拠するという形式な側面もあったと思います。しかしその影響は大きいと感じ、議案第32号に反対いたします。

議案第34号 利根町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の専決処分について

反対討論

峯 山 典 明 議員

今回の改正は町の実情にそぐわないと考えます。実際に保険税を支えているのは現役世代や子育て世帯です。現役世代の負担がさらに多くなってしまうのではないのでしょうか。町は若い世代に移り住んでほしいとの方針を掲げていますが、実際には現役世代の負担が増えていってしまうため、定住促進策との整合性が問われます。今回の改正を一律に追認することには賛同できないため、反対いたします。

〈議案第42号 令和7年度一般会計補正予算(第3号)〉

反対討論

山 崎 誠一郎 議員

手続きがおかしいと感じるために反対討論を行う。今回の議会前の4月の区長会で今回の案件を発表してしまっている。これでは順番というか、手続き上正しいやり方になっていないという印象を持ったので反対討論とする。

町政のここが聞きたい

一般質問

(このコーナーは、一般質問の一部をお知らせしています。記事は原則各議員が作成したものです)

問 旧文小学校体育館の整備について

答 老朽化に伴う設備を一新したい

船川 京子 議員



問 旧文小学校体育館の環境整備における、改修工事の内容と今後のスケジュールについて問う。

答 老朽化に伴う設備を一新したいと考えている。工事費については、来年度の当初予算に要求したいと考えている。

問 現在体育館は無料開放されているが、令和8年度以降の対応を問う。

答 他の公共施設も含め、統一基準で料金設定を検討し、近隣市町村の体育館利用料の調査を行い進めていく。色々な団体と話をさせて頂きながら、検討していく。

問 旧文小学校跡地校庭に、インクルーシブ遊具導入について、これまでの取り組みと現時点における見解を問う。

答 身体的な発達の違いがある子どもたちも、遊びを通じて交流や、学びの機会を持つことができ、誰もが楽しめるインクルーシブ遊具の設置については、早い段階で設置をしたいと考えていたが、まずは令和8年度より体育館の改修工事を優先的に実施し、インクルーシブ遊具については、引き続き検討していく。

問 利根町奨学金返還支援補助金を令和4年度に創設し、今年度からは制度拡大により、多くの若者が対象になったが、現行の制度では、つなぎ止めに対する効果は期待できるものの、引き寄せに対する取り組みも重要と考えるが、町の見解を問う。

答 Uターン等の取り組みに関しては、奨学金返還拡大または、他の補助制度がよいのか、他市町村の取り組みも参考にしながら、今後検討していきたいと考えている。

問 働き方改革とフレックスタイム制の運用

答 行政サービスの提供に支障を来たす

五十嵐辰雄 議員



問 日本が直面する少子高齢化に伴う生産年齢人口の減少、働く方々のニーズの多様化にあります。この課題に対応するには、就業機会の拡大や勤労意欲、能力を存分に発揮できる環境をつくる必要があります。

フレックスタイム制は、働く者が日々の始業、終業時刻、勤務時間を自ら決めることによって生活と業務との調和を図りながら、効率的に働くことが出来る制度です。

総務省が地方公務員の兼業、副業の許可基準の目安となるガイドラインを令和7年度に公表する報道がありました。柔軟な働き方を認めて、地方の活性化や、生活機能の維持に役立てると同時に職員の確保にもつながります。社会状況の変化に機敏に対応するため、既に、県や自治体でも基準を示し職員の地域活動を認め、地方の生活機能を維持する仕事に従事している事例があります。働き方改革とフレックスタイム制の運用について、お尋

ねします。

答 最近、総務省の分科会により地方公務員の兼業について議論されており、地方公務員の許可基準を設定し、社会課題の解決を目的とした地域の発展、活性化に寄与する活動は認める事例があります。総務省から新たに示される公務員の兼業、副業について基準なども参考にし、職員の柔軟な働き方の推進に努めてまいります。

フレックスタイム制の運用について、制度を導入することにより、ワークライフバランスの向上や働き方の柔軟性など期待されます。窓口対応などの業務の体制維持や配属部署によって導入可否に差が出ることへの公平性の確保が課題としてあります。

当町では、職員数が限られており、窓口業務を行う課などは人員の確保が困難で、行政サービスに支障を来たす恐れがあります。

問 地域公共交通計画の具体的実施計画は

答 大利根交通を基幹とし、一体的に見直す

佐藤 眞一 議員



問 大利根交通路線バスの見直しは。

答 大利根交通とバスの運行ルート再編についての協議を進めている。立崎から取手までのルートでニュータウンを通るようお願いしている。

問 ふれ愛タクシーのオンデマンド化は。

答 大利根交通を基幹ルートとし、カバーできないところを福ちゃん号やふれ愛タクシーを活用する方向で検討している。又ふれ愛タクシーのオンデマンド化についても今後導入を検討したい。

問 現行地域公共システムの見直しは。

答 実証実験も含めてできるだけ早く公共交通の再編について進めたい。あくまで地域公共システムの全体的な見直しを行い、地

域公共交通活性化協議会、議会に諮りながら進める。必要に応じて令和7年補正予算で対応するということであり、今年度中に計上するというわけではない。

問 利根小学校スクールバス安全対策は。

答 スクールバスに補助椅子を使用している点については、国土交通省が定める道路運送車両法に規定する保安基準を満たし、道路運送車両の検査を受けた車両であり、法的には安全に支障はないと解釈されるものと考えている。

問 少人数教育について。

答 改正義務教育標準法では定員上限35人であり、利根小学校1学年37人の内、特別支援学級が4人で、通常学級の在籍35人以下となり、法律に準じている。

問 LINE 公式アカウントは作れるか

答 作成することは可能である

山崎 敬子 議員



問 利根町公式SNSは有効に活用されているのか。

答 町の魅力や認知度の向上を目的として、公式SNSを活用し情報発信を行っている。特にInstagramは近年フォロワー数も増え、有効に活用されていると認識している。

問 花火大会で駐車場の空き情報など、リアルタイムでの発信は可能なのか。

答 観光協会と連携し、町公式のXアカウントを利用して、駐車場の混雑情報を配信するということは可能。実施については今後、花火大会の実行委員会の中で協議をしていきたい。

問 多くが利用しているLINEだが、町の公式アカウントを作成できるか。

答 近隣の自治体でも運用しているので、当町においても可能とは考えている。

問 安全な保育をするために、保育士の人材を確保する対策はしているのか。

答 町として協力や情報提供を行っていく。また近隣市町村と合同で県に人材確保に向け処遇改善の要望書を提出している。

問 一時預かり事業と産後ケアを連携させて、産後うつや、産後ばけ対策を行うことができるか。

答 産後ケア事業の自己負担額が減額されたので、もう少し気軽に利用できるものにしていきたい。保育サービスなども連携させて、その方に合った形で対策を行っていきたい。

一 般 質 問

(このコーナーは、一般質問の一部をお知らせしています。記事は原則各議員が作成したものです。)

問 活性化の取り組みについて

答 まち全体で考えるようにする

井原 正光 議員



問 旧東文間小学校の利活用について、例として、郷土料理などを食べられるようにすることで人が移動する、それが活性化につながると思うが。

答 これまで民間事業者からの提案で、貸与・売却ということで話を進めてきたが、これからは、まち自体で考えるようにする。

問 親水公園の北側の陽光桜周辺の遊水池を一周するコースを整備し、桜を楽しみ飛来する白鳥を観に自然と足が向き体を動かすことで、120歳まで元気に生きられる町にしたいかどうか。

答 遊水池周辺は、県とも話をしている。自然を利用し、健康でいられるよう、愉快地楽しい場所づくりを考えていきます。

問 総合教育センターは、関係者以外の人は利用しにくいと感じる。住民が遠回りす

る施設では困る。地域の活性化につなげてほしい。

答 ご指摘の多面的な機能も考えるが、子供ファーストの考えに立って、不登校児童生徒の支援体制、とねっ子広場が児童生徒の心の広場となるように取り組みます。

問 公共交通は、健康増進等複合施設、教育センター、そして旧東文間小学校にも何か作り、これら核に行き交うようにしてはどうか。地域交通は、弱者中心の考えから、健常者が利用することで活性化につながると思うが。

答 まちづくりと公共交通ネットワークの構築を推進し、地域の活性化に取り組みます。人が流れるようにすれば両方うまくいくと思うので努力します。

問 請願第2号の取組、進捗状況は

答 審査委員会において審議させていただく

峯山 典明 議員



問 農林業近代化施設の補助金返還に係る一連の説明をしているが、その問題点と今後の改善方法は。

答 説明会の中で補助金返還義務があり、多額の金額を返還することになるから活用しなければいけないというような住民世論を操作したような誤解を招いてしまったことと考えている。廃棄物処理に関して違反行為があったと告発があり、警察による捜査の結果が出たら誤解を招いた事実とあわせて処分について審査及び審議する。

問 区域指定の導入について話し合いの場を持ったのか、協議されたのか。都市計画法第34条第1号について、どのように考えているか。

答 意見交換を継続的に行っている。調整区域内でも商売をしたり開業することは可能。相談があったら茨城県の建築指導課へ相

談いただくよう案内している。

問 ケアマネジャーの人材確保、定着に向けた支援策について伺う。

答 金銭面での支援が最も効果的であり、勤続年数に応じた支援金の支給や各種研修事業受講料などが考えられる。

問 eスポーツベースのゲームタイトルの選定方法と適正性について伺う。

答 無料で利用でき、広告が表示されないことを基準に選定した。対象年齢が設定されているものは保護者の同意書をもって保護者の同意を得ているものとみなして利用していただく。全ての年齢層ができるような形で考えている。色々精査しながらルールを決めていけば良いと考えている。

問 利根小学校のクラス編成について
答 通常学級としては 35 人以下である

本谷 孝 議員



問 小学校のクラス編成について、法律では 1 クラスの人数は 35 人です。令和 7 年度新入学児童は 37 人ですから、2 クラスではなく 1 クラスにしたのは問題ではないか。県に確認したところ、37 人の場合は 2 クラスにしないのはよろしくないという回答でした。授業参観に出席した保護者からは、教室が手狭で教室に入らず廊下からの授業参観となったと聞いている。2 クラスにするべきだったのではないか。

答 今年の新入学児童 37 人のうち、通常学級が 33 人、特別支援学級の在籍が 4 人となり、通常学級の在籍は 35 人以下なので法律に準じている。利根町ではクラスに 2 人の教員、もしくは教員と指導員を入れて、子どもたちにきめ細かな対応を行っている。

問 下校時の利根小学校スクールバスの中で寝ている児童を何度か見てきました。過去には、降りないままバス内に残り残される

事例が全国で発生し問題となりましたが、町の安全対策は。

答 すべてのバスに降車確認装置が設置されているが、できる限り、新学期が始まる時以外にも職員が同乗して安全指導の確認をしていきたい。

問 悪質太陽光発電業者による乱開発問題。町や地権者に無断で、売買が成立していない土地や町道（赤道）にもソーラーパネルが設置され、五条森林の破壊や境界杭が重機で押されている事件について。

答 まず初めに令和元年時点では、届出書は町に提出されておらず、無断で伐採が行われた。その後、数回にわたり町から伐採届出の提出を求めたところ、令和 3 年 4 月 22 日に伐採業者より届出書と顛末書が農業政策課に提出された。

問 町長決裁は週に何回行っているか
答 毎週火曜日の午前・午後に一回ずつだけ

山崎誠一郎 議員



問 町長の決裁の回数が週に一度だけで業務に支障をきたしているとの意見を聞いている。一回だけでは職員の業務に支障をきたし、補助金の申請や、各種の契約手続き、住民からの要望等への対応が遅れ、町民サービス全体のスピードが低下しスピード感のある行政の姿勢と矛盾を感じているのではないか。この回数で役場の業務が回るのかお答えください。また、今後決裁の回数や仕組みを見直す考えはないのか。

答 基本的には毎週火曜日の午前に一回、午後の一回行っている。現在のやり方で、各課等の業務を定期的に網羅的かつ詳細に把握できる。また、職員のスケジュール管理に関する意識を助成するために続ける。

問 小中一貫校設立について何う。少子化が進行し、将来的な児童生徒数の減少が予想される中、教育の質や持続可能な学校運営の在り方が問われているが町の考えを何う。

答 学校運営協議会を通じて利根小学校の評価をやっていく。そして、小中一貫教育を考える別な協議会のようなものを立ち上げ、住民総がかりで利根町の教育を考えていきたい。



議 会 活 動

議会報告会

令和7年4月12日（土）利根町文化センターにおいて、「第13回議会報告会」を開催しました。この議会報告会は、議員活動の状況を町民の皆様に報告するとともに、意見交換の場として開催するものです。令和4年6月の第10回議会報告会からYouTubeでのライブ配信を行っております。

当日の出席議員は10名、町民の方35名のご参加をいただきました。

様々な質問やご意見、また、アンケート結果を踏まえ、今後の議会活動に反映し、わかりやすく、開かれた議会となるよう、改善を図ってまいります。ご参加くださいました町民の皆様ありがとうございました。



議会報告会

懲罰特別委員会

令和7年第2回定例会（6月4日）に、本谷孝議員に対する懲罰の動議が提出され、6月5日に懲罰特別委員会が設置されました。本委員会は、本谷孝議員が、委員会招集請求書を偽造し、総務産業建設常任委員会を招集されるよう委員会条例第12条第2項の規定により請求されたことから、懲罰事犯を審査するため設置されたものです。

6月9日委員会を開催し、懲罰動議の発議者からの説明の後、委員による発議者への質疑が行われました。質疑の内容は、委員会招集請求書の提出の経緯や、6月2日開催の総務産業建設常任委員会の内容等の質疑が行われました。次回、本谷孝議員の一身上の弁明を許可することや質疑を行うこと及び閉会中の継続審査とすることを決定し閉会しました。

6月25日開催の委員会では、本谷孝議員の一身上の弁明を聞いた後、質疑が行われました。その後、委員間討議を行い、採決の結果、賛成全員で懲罰を科すべきものと決定しました。この決定により、懲罰の種類について委員間協議を行い、採決の結果、陳謝の懲罰を科すべきものと決定しました。



懲罰特別委員会 審査の様子

◇懲罰特別委員会

委員長 五十嵐辰雄

副委員長 山崎 敬子

委員 峯山 典明、新井 邦弘、井原 正光、船川 京子

議会運営委員会

議会運営委員会 船川 京子 委員長

議会運営委員会は、円滑な議会運営のため設置された委員会で、特に本会議の日程や案件を決めるなど議会運営全般について、協議・調整を行っています。

5月26日（月）開催の委員会では、6月2日（月）開会の第2回定例会の会期日程や議事日程について、また、6月4日（水）開催の委員会では、本谷孝議員に対する懲罰の動議の取扱いなどを協議しました。

利根小児童議場見学

令和7年6月27日（金）利根小学校の6年生2クラスの皆さんが議場見学に訪れ、議会の仕組みについて学習しました。議場での議員に対する質問コーナーでは、「町議会の主な仕事は、どんなことですか?」、「利根町には、どのような課題があると思いますか?」などの質問に、大越議長、船川副議長、厚生文教常任委員が答弁しました。

また、正副議長室や議員全員協議会室を見学するなど町議会の雰囲気も感じていただきました。



利根小学校6年1組のみなさん



利根小学校6年2組のみなさん



議会議場での様子

議員辞職

山崎誠一郎議員が、令和7年7月15日付けで、利根町長選挙に立候補したため、公職選挙法第90条の規定により退職しました。

訂正のお知らせ

とねまち議会だよりNo.170に以下のとおり誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

12 ページ 一般質問 本谷議員 左側 14 行目

誤 51 基ほど

正 51 キロメートルほど

利根町議会日誌（令和7年4・5・6月）

活 動 内 容	
4 月	
9	令和7年度利根小学校第3回入学式
〃	令和7年度利根中学校第19回入学式
〃	令和7年度利根町商工会青年部通常総会
11	広報編集委員会
12	第13回利根町議会報告会
20	第46回利根フレッシュタウン自治会定期総会
21	議員全員協議会
22	第43回利根町老人クラブ連合会 ゲートボール大会
〃	令和7年度市町村長・市町村議会議長会議
23	令和7年第1回定例会(町村議会議長会議)
24	令和7年度利根町区長会総会
〃	龍ヶ崎地方塵芥処理組合議会・説明会
5 月	
1	県南町村会総会
9	令和7年度取手地区防犯協会総会
12	令和7年度成田線活性化協議会総会
13	議員全員協議会
14	利根町老人クラブ連合会総会
17	利根町健康増進等複合施設プレオープン記念式典
20	龍ヶ崎地方衛生組合議会・全員協議会
〃	令和7年度第61回利根町商工会通常定期総会
22	ごみ処理広域化に向けた基礎調査報告書に関する議会説明会

活 動 内 容	
5 月	
22	事務事業評価シートと成果説明書の一本化に関する議会説明会
25	美浦村政施行70周年記念式典
26	議会運営委員会
〃	議員全員協議会
27	令和7年度町村議会議長・副議長研修会
28	第21回いきいきクラブ利根(老連)グラウンドゴルフ大会
〃	令和7年第1回県南町村議会議長会
30	利根町総合教育センター内覧会
〃	令和7年度第1回稲敷地方広域市町村圏事務組合議会・全員協議会
〃	龍ヶ崎地方衛生組合議会・全員協議会
6 月	
2	令和7年第2回議会定例会(～10日)
〃	総務産業建設常任委員会
〃	若草大橋有料道路無料化促進協議会臨時総会
4	議会運営委員会
7	第24回音のまちTONEふれあいコンサート
9	懲罰特別委員会
20	令和7年度利根町防犯連絡員協議会総会
24	令和7年度利根町遺族会総会
25	懲罰特別委員会
27	利根小学校議場見学

お 知 ら せ

町議会を傍聴してみませんか

議会は町政の一端を知る絶好の場です。町政を知るために、また、住民の皆様が選んだ議員が何を今どのように質疑し審議をしているかを知るためにも、ぜひ議会を傍聴してください。

第2回定例会の傍聴者数は、延べ24名でした。

※本会議の様子をYouTubeで配信しています。

こちらから⇒

利根町公式ホームページからアクセスできますので、是非チャンネル登録をしてご覧ください。これまでのライブ配信や、録画配信（令和5年12月以降）がご覧いただけます。

○次回の定例会は、令和7年9月8日（月）から開催する予定です。



町議会の詳細は議会会議録で

この「議会だより」は、町議会で行われた議論等の内容を要約してお知らせしております。もっと詳しく知りたい方は「利根町議会会議録」をご利用ください。

こちらから⇒

利根町議会会議録は、図書館と役場1階会計課前の情報公開コーナーにあります。



発行／利根町議会・議会広報編集委員会

発行責任者／利根町議会議長 大越 勇一

〒300-1696 茨城県北相馬郡利根町布川841-1

TEL 0297-68-2211 FAX 0297-68-6910

編集担当／船川 京子・峯山 典明